



JASDAQ

平成 23 年 12 月 27 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
株式会社ファンドクリエーショングループ
代表取締役社長 田 島 克 洋
(コード番号：3266)
問合せ先： 経営企画部長 吉田 隆
電話番号： (03) 5215-5215(代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 10 月 13 日付で開示いたしました平成 23 年 11 月期（平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 11 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。なお、現在監査法人による期末監査を受けており、決算数値に変更が生じる場合は速やかに開示いたします。

記

1. 平成 23 年 11 月期 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回公表予想 (A)	4,180	5	△120	25
今回修正予想 (B)	842	29	△31	66
増減額 (B - A)	△3,338	24	89	41
増減率 (%)	△79.9	480.0	-	164.0
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 11 月期)	1,859	△184	△121	△157

2. 修正理由

売上高につきましては、当期の事業計画において不動産物件の売却を予定しておりました。このうち、1 物件につきましては、現物不動産での売却を当初想定しておりましたが、平成 23 年 11 月 30 日付で開示いたしましたとおり、匿名組合出資持分の売却に変更したため、売上高 420 百万円の減少となりました（会計上、匿名組合出資持分の売却は、取得価額と売却価額の差額が売上高となります）。また、別の 1 物件につきましては、売却活動を進めておりましたが、売却候補先の提示した価格と当社の希望価格とで折り合いがつかなかったため、売却時期を来期以降に見送ることといたしました。これらにより、前回予想比で 3,338 百万円減少し 842 百万円の売上高となる見込みとなりました。

営業利益につきましては、当初見込んでおりませんでした不動産ファンドに係るフィー 20 百万円を計上したほか、外注費の見直しによる経費削減等により前回予想比で 24 百万円増加し 29 百万円の営業利益となる見込みとなりました。経常利益につきましては、営業利益の増加や受取配当金の増加等により、前回予想比で 89 百万円改善し 31 百万円の経常損失となる見込みとなりました。当期純利益につきましては、経常損失の減少等により、前回予想比で 41 百万円増加し 66 百万円の当期純利益となる見込みとなりました。

以 上